

## GCMS-QP2010 GCMSsolution Part 1 - コンパウンドファインダーが目的成分を探します -

### The Compound Finder's Detection of Target Compounds

GCMS-QP2010ワークステーションソフトウェア「GCMSsolution」バージョン2にはスキャン測定を行ったクロマトグラムから、目的化合物ピークを検出するコンパウンドファインダー機能が搭載されました。本アプリケーションニュースでは、コンパウンドファインダー機能を用いて、目的成分の微小なピーク検出をしました。この結果を報告致します。

Fig.1に規制農薬であるシマジン、チオベンカルブを含んだ試料のスキャン測定の結果のトータルイオンクロマトグラム(TIC)を示しました。多くの夾雑ピークが検出されていますが、コンパウンドファインダー機能では化合物テーブルの簡単な設定のみで目的成分であるシマジン、チオベンカルブを検出することができます。

Y. Okamura

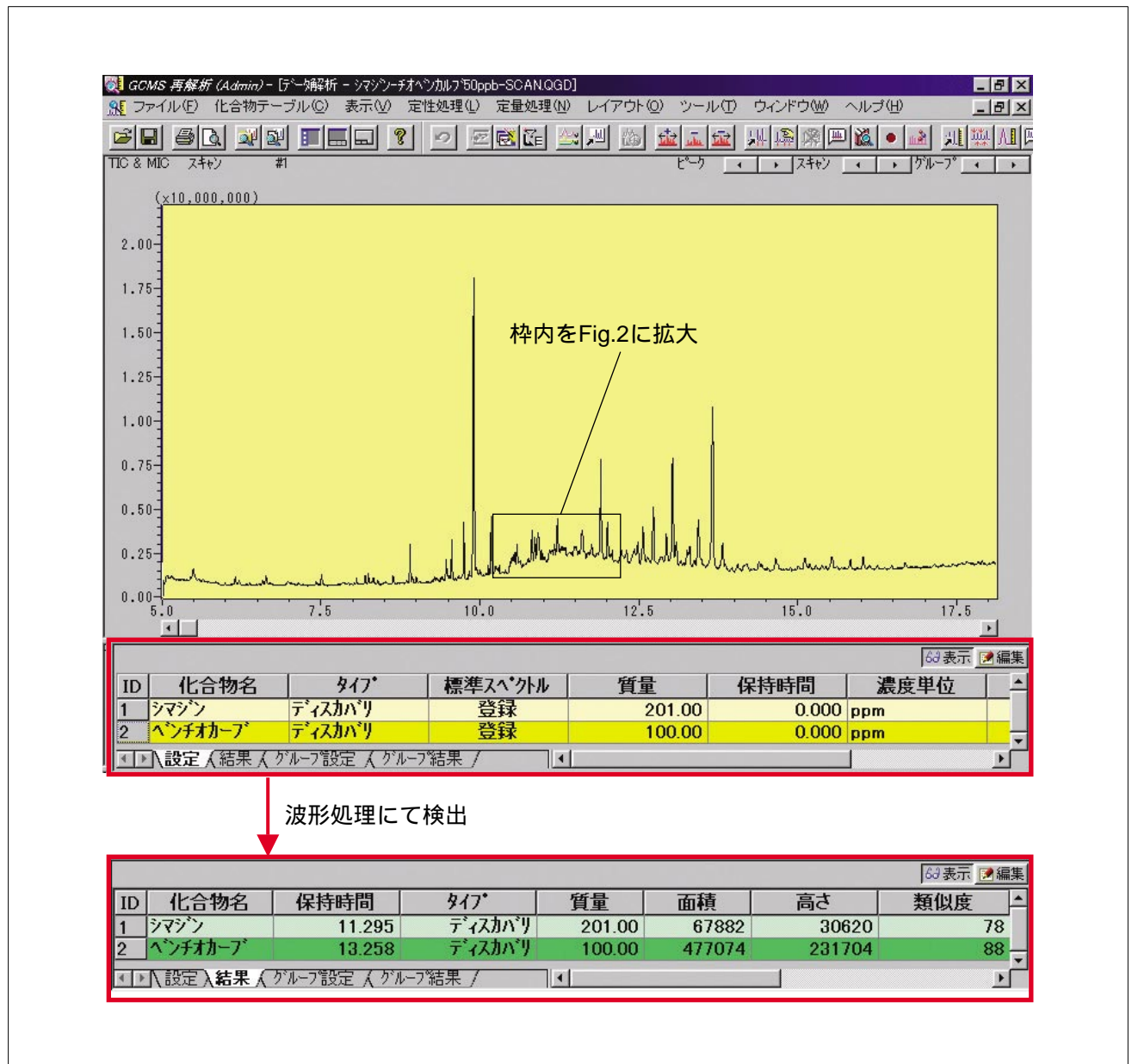


Fig.1 GCMSsolution 再解析画面  
GCMSsolution Reanalysis Screen

目的成分であるシマジン，チオベンカルブを共に検出しましたが，紙面の都合上シマジンのみの結果を掲載します。Fig.1にて検出された保持時間でのマススペクトル

と拡大クロマトグラムをFig.2に示し，ライブラリ検索結果をFig.3に示しました。

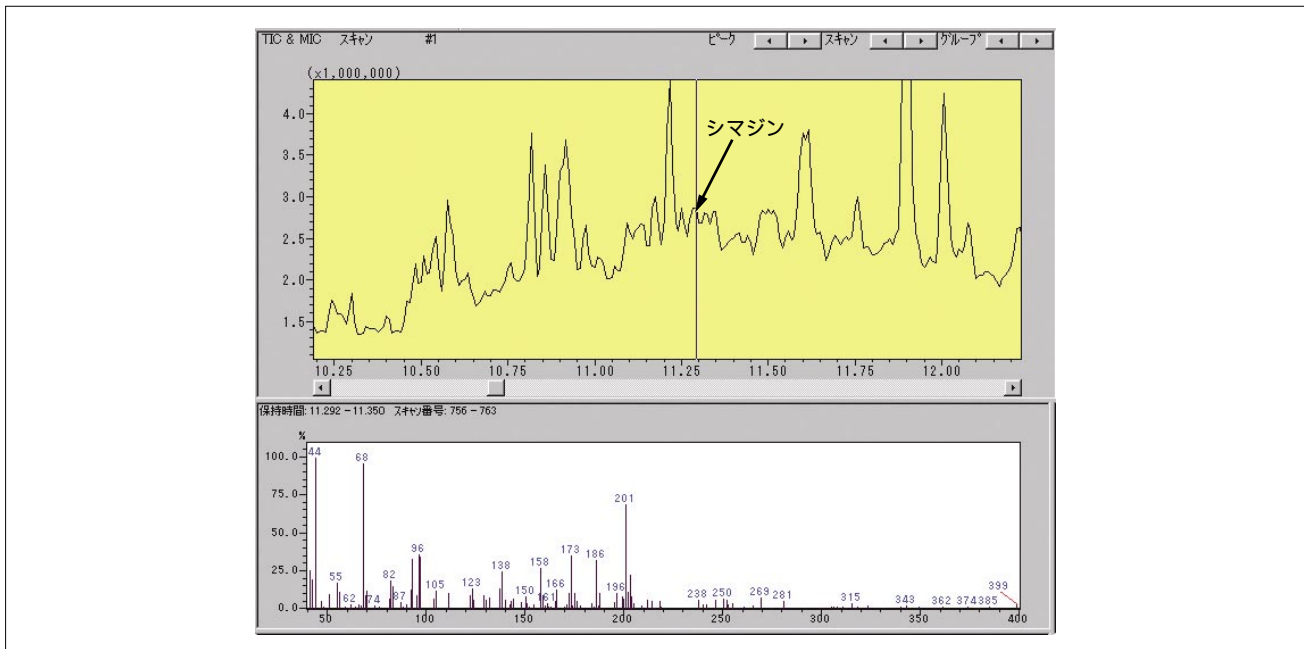


Fig.2 拡大クロマトグラムとマススペクトル  
Total Ion Chromatogram and Mass Spectrum

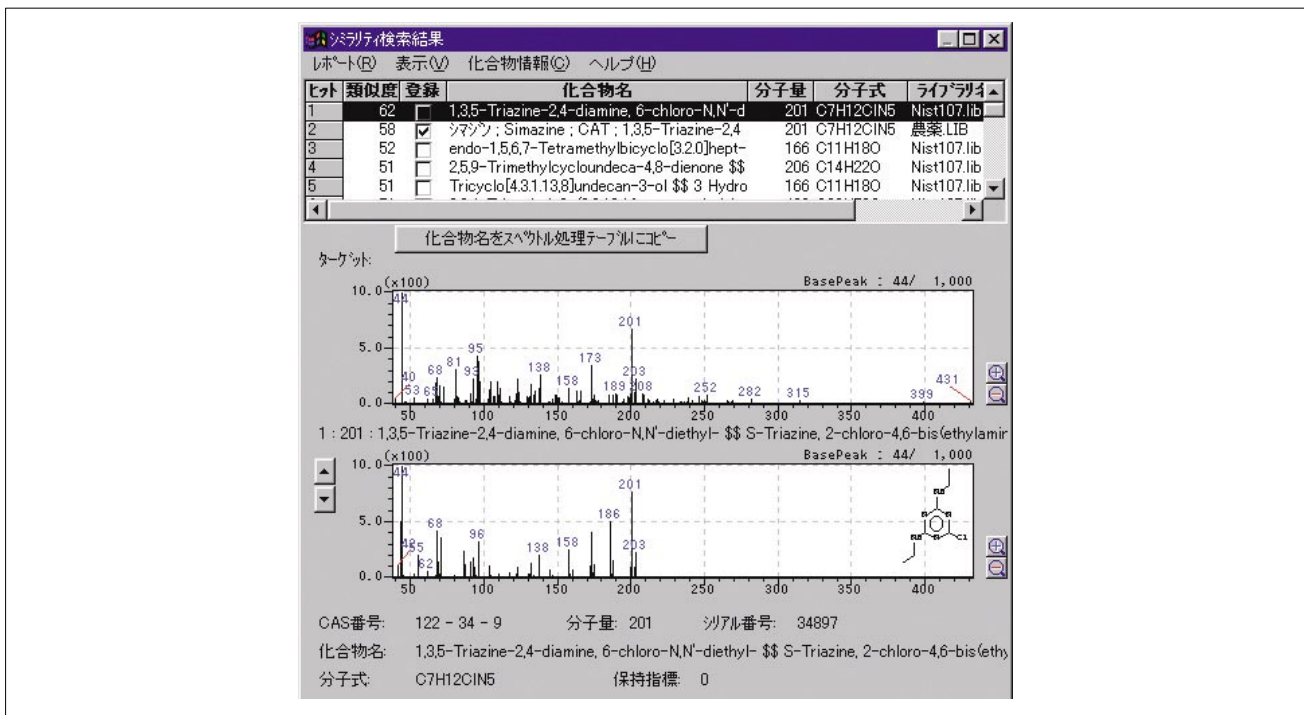


Fig.3 ライブラリ検索結果  
Library Search Results

コンパウンドファインダー機能によって多くの夾雑ピークの中から，TICでベースラインに埋もれた微小のピークを検出することができました。この機能では本結果のような微小目的成分の検出だけでなく，分析条件等の変

更により目的成分の保持時間が大幅に移動した場合でも，簡単に目的成分を検出して化合物テーブルの編集を行うことができます。

初版発行：2002年9月

 **島津製作所** 分析計測事業部  
応用技術部

島津分析コールセンター

☎ 0120-131691(携帯電話不可)  
● 携帯電話専用番号(075)813-1691

本資料は発行時の情報に基づいて作成されており、予告なく改訂することがあります。改訂版は下記の会員制Web Solutions Navigatorで閲覧できます。  
<https://solutions.shimadzu.co.jp/solnavi/solnavi.htm>

会員制情報サービス「Shim-Solutions Club」にご登録ください。  
<https://solutions.shimadzu.co.jp/>  
会員制Webの閲覧だけでなくいろいろな情報サービスが受けられます。